

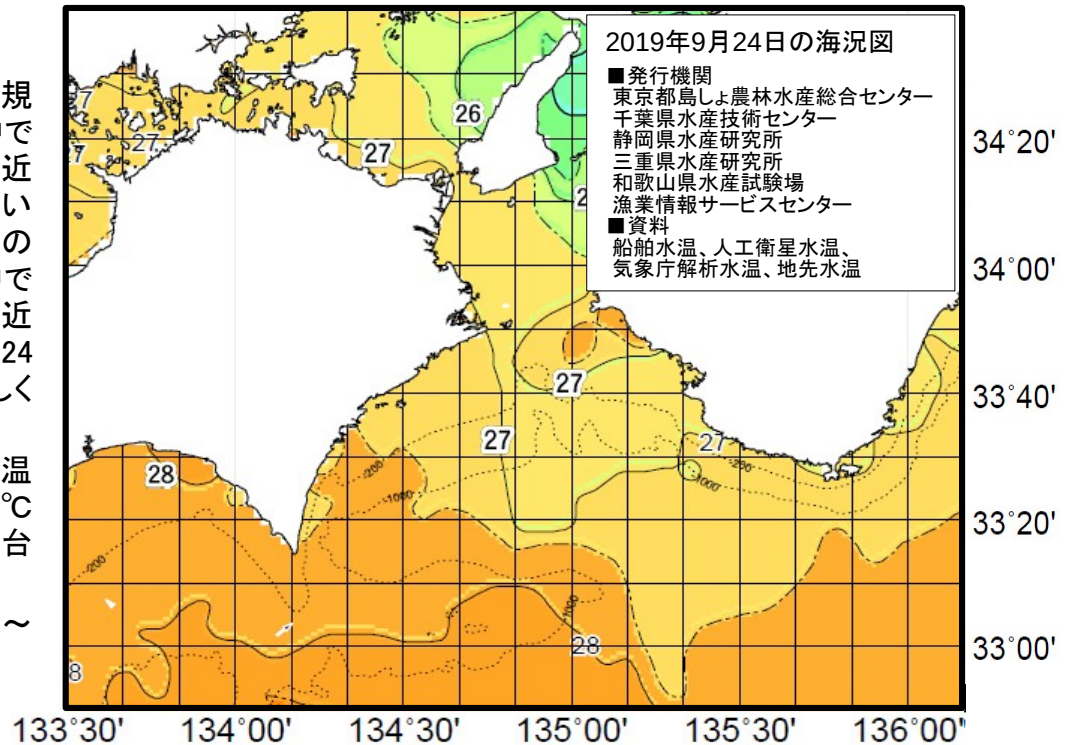
## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

黒潮は大蛇行の始点が不規則に変化している。室戸岬沖では20日頃まで正南70NM付近を流れ「著しく離岸」となっていたが、24日現在は60NM付近の「離岸」となっている。潮岬沖では18日頃から正南80NM付近を「離岸」して流れていたが24日現在は110NM付近で「著しく離岸」しているとみられる。

17日時点の徳島周辺の水温は、播磨灘と紀伊水道で26℃～27℃台、海部沿岸で27℃台となっている。

黒潮の表面水温は28℃～29℃台。



※黒潮の離接岸の表現

(いずれも正南方向)

室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~  
潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 25~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~

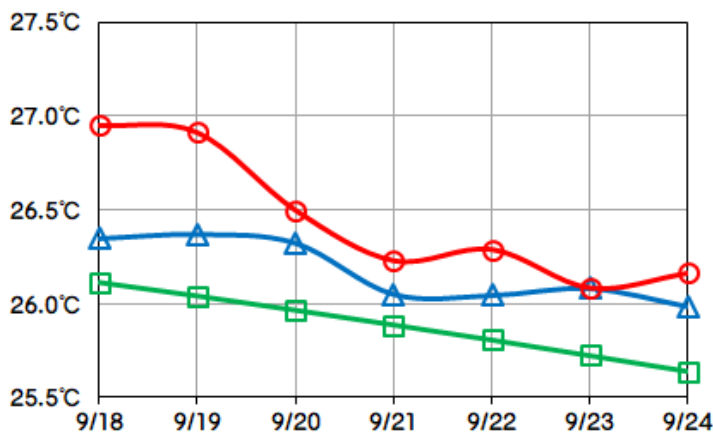
直近4日分の海況図を「地先水温情報」のページに掲載しています。

### 2. 地先水温(9月18日~9月24日)

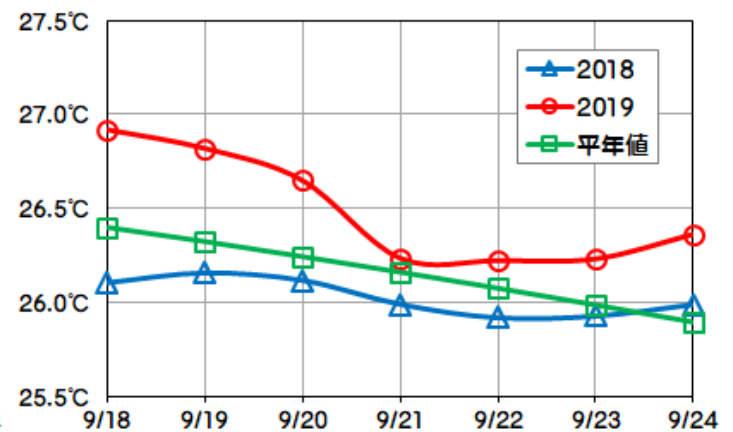
鳴門地区の水温は、「やや高め」~「平年並み」の26.1℃~26.9℃で推移した。

日和佐地区の水温は、「やや高め」~「平年並み」の26.2℃~26.9℃で推移した。

#### 鳴門地区



#### 日和佐地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2018年の平滑平均値

### 3. 週間予報(9月25日~10月1日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「著しく離岸」~「離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区、日和佐地区ともに「やや高め」~「平年並み」で推移する見込み。

荒天で操業隻数・日数が非常に少なく、全体的に水揚げが少ない。

1. 紀伊水道（標本漁協：3）

船びき網では、シラスが大きく減って62.5ト水揚げされた。

延縄では、サワラが減って1-2kg級主体に5.6ト、ハモが大きく増えて1.2ト、タチウオが減って特大主体に0.9ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが2.6ト、マサバが大きく増えて中主体に1.3ト、ブリが増えてつばす級主体に0.8ト、マルアジが大きく増えて0.4ト、カンパチが増えて0.3ト、ヘダイが大きく増えて0.2ト、ボラが大きく増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが減って1.4ト、えそ類が増えて0.3ト、ホウボウが大きく増えて小主体に0.2ト、かます類が0.1ト、コウイカが0.1ト水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

釣りでは、タチウオが大きく減って大主体に0.2ト、カンパチが減って0.1ト（5キ）水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲が多いものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	50	シラス	62,500	1,250		↓↓
	延縄	51	サワラ	5,560	109	1-2kg級主体	↓
		8	ハモ	1,221	153		↑↑
		31	タチウオ	926	30	特大主体	↓
	小型定置網	21	マアジ	2,617	125		→
		18	マサバ	1,265	70	中主体	↑↑
		20	ブリ	798	40	つばす級主体	↑
		16	マルアジ	390	24		↑↑
		21	カンパチ	325	15		↑
		16	ヘダイ	208	13		↑↑
		9	ボラ	161	18	大主体	↑↑
	底びき網	19	ハモ	1,409	74		↓
		12	えそ類	299	25		↑
		14	ホウボウ	173	12	小主体	↑↑
		12	かます類	125	10		→
13		コウイカ	110	8		→	
海部沿岸							
	釣り	8	タチウオ	206	26	大主体	↓↓
		11	カンパチ	58	5		↓

※ 前週比 200%以上:↑↑ 120-200%:↑ 80-120%:→ 50-80%:↓ 50%未満:↓↓